



まちコレポ

このレポートは、かりや夢ファンド（★印参照）の採択事業をまちづくりコーディネーター【愛称＊まちコ】が取材し、まとめました。

団体名 **元刈谷地区歴史研究会**

事業名 **元刈谷地区歴史関連冊子制作・発行** [令和5年度まちづくり活動]

事業の紹介



補助金額 **20 万円** / 総事業費 **40 万円**

元刈谷地区は市の中心地にあり、寺、貝塚や刈谷古城址などの歴史的な場所や建物が多く存在しています。

元気な地域応援交付金を利用して研修会を実施、その後地域の歴史について回覧板やホームページに掲載して地区内外への元刈谷地区の魅力発信に取り組みられました。

号数が増え、「歴史だよりの集約本が欲しい」と地域住民からの希望もあり、冊子を作成します。地区の公共施設に設置するほか、住民の希望者には1冊 600 円で販売します。「かりや夢ファンドの補助金」は冊子 650 部の作成費用に活用しました。



冊子掲載用の集合写真の撮影会にご一緒しました

協働の役割分担



地域団体 〈役割〉	<ul style="list-style-type: none"> 元刈谷地区連絡協議会〈資料の回覧、活動補助金〉 元刈谷公民館〈資料の配布、施設巡りの企画と運営〉 地域パトロール隊〈安全面の確保〉
市民活動団体 〈役割〉	ふるさとガイドボランティア〈史跡巡りの案内、説明〉
市民 〈役割〉	取材協力〈地域の歴史、文化を語る〉
教育機関 〈役割〉	刈谷市立衣浦小学校〈地域歴史学習〉
行政 〈役割〉	刈谷市歴史博物館、郷土資料館、広報広聴課〈資料提供〉

取組みの流れ

こんな想いでスタートしました

平成 27 年より元気な地域応援交付金事業にて、歴史講演会、地域内史跡巡りなど歴史をテーマに 3 年間活動し、平成 30 年より歴史研究会を立ちあげました。

メンバーは、歴史好きや社会科の教師が中心です。元刈谷地区は刈谷の歴史的に重要な地域であることから、地区内外に元刈谷地区の魅力を知ってもらうため、本にして代々語り継いでほしいという想いからスタートしました。

こんな準備をして取り組みました

月 1 回、会員が元刈谷市民館に集合し、元刈谷の歴史的な事柄を事前に調べた資料に基づき、文章表現したものを検討しました。

平成 30 年から月 1-2 回のペースで「歴史だよりの」として回覧で公開するとともに、地区のホームページに掲載してきた結果、令和 5 年 6 月時点で 57 号となりました。

こんな点を工夫しました

「歴史だよりの」は地区回覧板で配布すると同時に、元刈谷市民館玄関に置き、自由に持ち帰ってもらっています。

資料の内容は専門的でなく、古老や地区住民から見聞きしたことをまとめており、平易で理解されやすい冊子となるよう工夫しました。

歴史博物館や郷土資料館に行ったり、市民だよりの古い資料を市役所から入手したりしました。

●「まちづくりコーディネーター」は、刈谷市民のまちの課題を「自分ごと」と考え、取り組んで行くために、参加のよびかけ・対話・活動の運営をお手伝いしています。

★「かりや夢ファンド」は、刈谷市民が「刈谷のまちをよくしていく」活動を応援する補助金制度です

【問合せ】 刈谷市役所 市民協働課 TEL0566-95-0002 詳細は市ホームページをチェック！ >>



こんな活動をしました！

元刈谷地区歴史研究会 定例会

日 時：2023年9月21日(木)13時30分～16時30分

場 所：元刈谷市民館 小集会室

参加者：9名

内 容：冊子の全体校正ほか

- * 会議前に冊子巻末に載せる集合写真の撮影
- * 冊子の原稿読み合わせと校正チェック（178ページ）
- * 冊子注文の回覧募集で225部の申込み
- * 印刷部数の検討
- * 取材協力、学校関係、公共施設等、配布先の確認
- * 衣浦小学校の歴史学習に補助できる人の確認等

衣浦小の
歴史学習



打合せの
様子

こんな効果が生まれました

- * 回覧募集で200を超える注文があり、地域の歴史を広めることができました。
- * 衣浦小の歴史学習を受け持ち、子どもたちが「於大さんも歩いたところだ！」と歴史を身近に感じるだけでなく、保護者からの反響もありました。
- * 小さい時に遊んだ思い出、元刈谷の良さに気づき、地域が歴史的に重要な場所であることを知りました。新旧住民双方に新たな発見や気づきとなる機会を提供できました。

こんな課題がありました

- * メンバーを中心に子どもの頃の情報を集めましたが、戦時中を知る人も少なく聞き込みも難しかったです。地元の地名で書かれることで自分ごととして受け止めやすいと思うため、古い情報を知っている人とどうつながるかが課題です。
- * 元刈谷には史料館がないため、江戸時代等の元刈谷に係る資料が無かったことは悔しく思いました。

今後に向けて

- * 冊子制作後の、次のネタを探し始めています。明治から現在までの庶民の生活がどの様になって来たか、元刈谷の頑張りを伝えていきたいです。
- * 地域の歴史を紹介して住民と一緒に歴史を探り、冊子で「広める」と同時に、自然災害等の証言を集めて「深める」ことにも取り組みたいです。

主催団体の声

* やっていて、楽しかったです！

- * 住んでいても歴史には気にかけていませんでしたが、メンバーとして参画し調べて行くと色々な事が分かり、愛着がわいてきました。
- * まだ誰も書いていない地元の文章を自分なりの理解・解釈でまとめることにやりがいを感じています。
- * 他地区との交流で、別の視点から元刈谷の関わり合いを見つけたい。
- * うろ覚えだった事がはっきり分かり、また新たに分かった事があり、やりがいがありました。

取材を終えて…まちコの感想

- * 住民の皆さんが冊子を見て、自分の住んでいる元刈谷を知り、愛着をもち、未来に繋げていく取組は画期的で素晴らしいと思いました。大変な作業を研究会の会員様は楽しんで参加されました。刈谷古城址、於大の里に市民の皆さんも訪れて欲しいと思いました。（山口博子）
- * 皆さんは刈谷に生まれ育ち小さい頃からの思い出と歴史と地元の活動等を調べあげての集大成となります。私も元刈谷に住んでいて、こんなに歴史のある地であった事を改めて知り感慨深いものがありますし、機会あれば史跡巡りや力寺参り等にも参加したいです。また、元刈谷の良さを地元の皆さん全員に知ってほしく、ダイジェスト冊子等の全戸配布を。（水鳥幸子）